

2025年 年次特別講演会

津田梅子が目指したものの —— 次の世代のために

2025年5月25日(日)10:30~12:00
千駄ヶ谷キャンパス・広瀬記念ホール（校舎3階）

講師	飯野 正子氏（英大 15 回、津田塾大学名誉教授・理事 日米教育交流振興財団理事）
会場	千駄ヶ谷キャンパス・広瀬記念ホール（校舎3階） ※後日 YouTube 配信予定 詳細は同窓会ホームページに掲載いたします。
対象 参加費	津田塾大学同窓生、同関係者 無料

津田梅子は、1900年に、私たちの母塾である女子英学塾（今の津田塾大学）を創設して日本の女子高等教育に大きな影響を及ぼしました。梅子が目指したもの「女子に高等教育を」という夢を実現するための努力は、どのように始まり、どのように進んだのでしょうか。

自らの夢を実現するために努力した梅子を支えた重要な力の一つは、彼女のアメリカ滞在の経験から生まれ、育まれた国際交流・協力の輪でした。彼女の信念と夢、そしてその夢の実現に向かったの活動に、アメリカ文化やアメリカの人々を含むグローバルな影響が大きいことは明らかです。

講演会では、梅子の夢の実現に向かう努力を振り返り、その恩恵を受けてきた私たちは、これから何をすべきか、一緒に考えたいと思います。



飯野 正子（いの まさこ）

津田塾大学名誉教授・理事（元学長・前理事長）。日米教育交流振興（フルブライト記念）財団理事（前理事長）。津田塾大学卒業後、フルブライト奨学生としてシラキュース大学大学院に留学。MA（アメリカ史）取得。津田塾大学講師、助教授を経て教授。学長（2004-2012年）。マギル大学、アーカディア大学、カリフォルニア大学パークレー校、プリンマー大学で客員教授などを歴任。カナダ総督賞受賞、瑞宝中綬章受章。研究テーマはアメリカ史、ことに移民史、日米関係・日加関係、津田梅子など。津田塾大学同窓会前会長（2018-2024年）。

主な著書に『日系カナダ人の歴史』、『もう一つの日米関係史』、『エスニック・アメリカ』（共著）、『津田梅子を支えた人びと』（共著）など。

参加希望の方はこちらから

※YouTube 配信のアクセス方法につきましては、同窓会ホームページに掲載いたしますのでご覧ください。

